

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
放課後等デイサービスたんぽぽ		2026 年 1月 7日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		施設自体が大きい。	特になし。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6		適切に配置されています。	特になし。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		出来る限り過ごしやすい環境を目指しています。	特になし。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		日々清掃と消毒を行っています。子供達からの要望があれば購入したりしています。	特になし。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		なっております。	特になし。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		出来る限り時間を合わせて行っています。	特になし。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		はい。ご意見を頂いて全体に共有をして取り組むようにしています。	特になし。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		毎日必ずミーティングを行っております。参加出来ない職員にも後日個別で対応しています。	特になし。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6		評価だけを求めた事は行っておりませんが、保護者様や相談員に来ていただいております。	特になし。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		毎月行っています。	特になし。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		ホームページにてご確認ください。	特になし。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		必ず面談を行ってから作成しています。	特になし。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		みんなの意見を聞きながら作成をしています。	特になし。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		出来る限り計画に沿った支援を出来るように全体で共有をしています。	特になし。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		必ず記録に残していますし、個別ファイルでも確認ができる状態です。	特になし。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		保護者様と面談を行い支援内容を決めています。	特になし。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		必ず複数人で行っています。	特になし。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		毎日必ず違う事を行っています。ミーティングや話し合いの場を設けています。	特になし。

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		行っています。	特になし。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		毎日必ず行っています。時間は前後する事があります。	特になし。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		必要があれば、ツールを使って共有しています。	特になし。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		毎日行っています。必ず当日中にやっています。	特になし。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		年間必ず2回以上は行っています。必要であれば早める場合もあります。	特になし。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6		基本通りに支援を行っています。	特になし。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		先生からの押し付けは基本的にありません。	特になし。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		参加出来る時はさせて頂いています。もちろん参画しています。	特になし。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		きちんと整えています。何かあった際には助けて頂けます。	特になし。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6		学校側から要望があった場合は迅速に対応しています。ただし拒否する学校も多くございます。	特になし。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6		必要であれば見学に行かせてもらっています。	特になし。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6		場所を教えて頂いた際にはご挨拶とどんなことをするのかを聞いて事前に練習してもらっています。	特になし。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6		今はあまり機会はありますが、今後は受ける機会を作って行ければと思います。いつも連携はとっています。	特になし。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6		今はほとんどありません。卒業生や他の事業所との関わりは多く取っています。	特になし。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6		はい。お声がかかった時は参加させて頂いております。	特になし。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		毎日送迎時にお話をさせて頂いておりますが、不要とされる方も数名います。	特になし。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		ご家族の方が参加できる研修はありませんが、ご相談がある場合は都度対応させて頂いております。	特になし。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		ご契約時にご説明をさせて頂きます。	特になし。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		必ず面談を行っております。	特になし。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6		出来る限り対面でお話しさせて頂いております。	特になし。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		ご相談を受けた際には迅速に対応させて頂いております。	特になし。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6		年間2回以上は機会を設けています。（クリスマス会やたんぼ運動会等）	特になし。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		なかなかご意見を頂く事はありませんが、万が一苦情があった際には速やかに対応させて頂いております。	特になし。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		毎日ブログの更新、インスタグラムを出来る限り更新して対応しております。	特になし。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		鍵付きの書庫に入れて管理しています。	特になし。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		出来る限り送迎時に一緒にお話をしています。面談時でも一緒に参加してもらう事も多いです。	特になし。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6		地域住民の参加は招待していません。卒業生はたくさん招待しています。	特になし。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		周知しております。定期的に時間を設け訓練を行っております。	特になし。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		年間2回以上は必ず予定を決めて取り組んでいます。	特になし。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		ご契約時に保護者の方とお話をしています。	特になし。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		ご契約時に保護者の方とお話をしています。	特になし。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		必ずその中で支援を行えていますので、ケガや事故は基本的におこっておりません。	特になし。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		ご契約時に保護者の方とお話をしています。	特になし。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		ヒヤリハットの事例に気が付いた際には当日中に必ず作成し全体に共有しております。	特になし。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		定期的に研修の機会を設けております。	特になし。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		ご契約時に保護者の方に説明し、サインを頂いております。	特になし。